松本市社会福祉協議会

１１月号　芳川児童センターだより

令和８年１１月号　松本市村井町北１-９-３８　TEL：８６-２８５７　FAX：５０－６８５０

日暮れが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じます。先月は災害時について学ぶ機会が何度かあり、そのうちのひとつ避難訓練を予告なしで行いました。いつもより緊張感をもって避難することができ、地震だけの時の避難や出火場所によっては避難場所や出口も違ってくることを、こどもたちが気付いたことに感心しました。講師を招いての防災学習では、自分専用の避難持ち出し袋の準備が大切だと学びました。これがなくては困るという物。皆さんは何を持ち出しますか。

≪１１月の予定≫

★運動あそび・・・・・５日(木)・１２日(木)・１９日(木)・２６日(木)
スポーツの秋となりました。楽しく体を動かしましょう！

★秋のウォーキング・・７日（土）１０：００～　センター出発（雨天中止）
秋を満喫しながらウォーキングを楽しみましょう。

★おはなしの会・・・・１０日(火)　１５：００～
読み聞かせボランティアの中村先生によるお話の会です。
今月はどんなお話でしょうか。楽しみですね。

《地域活動クラブ・環境整備作業のお知らせ》

日　時：１１月１４日（土）　８：００～９：００
内　容：児童遊園の草集め、落ち葉掃きと落ち葉集め
（雨天の場合は窓ふき）
持ち物：軍手・ビニール手袋・熊手（ご自宅にある方）

※２年生の保護者の方と、これまで環境整備に参加していない方のご参加をお願いします。
都合のつかない方は職員へお声がけください。
※雨天の場合は、雑巾と、ご自宅にある場合は窓ふきワイパーもお持ちください。

✿地域の高齢の方へのプレゼント作り✿

５月から子ども運営委員会を中心に毎月『プレゼント作り週間』を設け、子どもたちが来年の干支である「ひつじ」の絵のプラ板キーホルダーを製作し、全部で２４０個余が出来上がりました。来月には、芳川地区の民生児童委員協議会の皆様が地域の高齢の方々へメッセージとともに届けてくださいます。「いつまでもお元気でいてください」という願いをこめて、大切に作りました。どうぞお楽しみください。

～ よしかわ「あのね・・・」～



９月の工作教室は、首ふりの可愛らしいフクロウでした。好きな色のパーツを選んで製作を楽しみました。



「お手伝いすることありますか」という子どもたちの声から「壁面係」が誕生。センターの渡り廊下を華やかに飾ってくれています。９月の壁面を考える場面での時です。「９月の壁面はどうしたいかな？９月と言えば・・」と問いかけると、まず第一声は「サンマの塩焼き！」そして「お月見」や「月見だんご」に、おお～そうきたかっ。職員の想像ではブドウやクリだったので見事に予想は外れました（笑）。更に話し合い、９月はお月見と秋の食べ物を飾ろうということになりました。サンマをどう作るかも話し合い、新聞で形を作り、アルミホイルで巻いたものに色をぬりましたよ。

児童館・児童センターは「子どもの権利に関する条例」・「子どもの居場所づくり」を推進しています。
児童相談をいつでも受付けています。お気軽にお越しください。